



発行第6号
2019年
9月15日

<発行>
社会福祉法人
三原のぞみの会
.....
〒723-0046
広島県三原市
明神3-16-20
.....

<連絡先>
0848-38-1875

昨年の「西日本豪雨災害」が起こってから1年が経ちました。当時の大変さを思い起こす時、何もない当たり前の生活がいかに有り難い事を思い知らされます。

を迎えられましたことを大変うれしく思います。これからも健康を第一にして、いつまでも元気で過ごして下さい。

作業を進めています。これに大いに期待しながら、セミナーで勉強をしてきたことと合わせながら、今後の法人運営に生かしていきたいと考えています。

当法人は今年4月1日に「聖光みのり会」との大規模な法人合併を果たし、半年が過ぎようとしています。それぞれの法人職員には、大きな不安や心配事、もあつたと思います。そのような中、お互いに協力しあひながら、日々の業務に邁進している職員に深く感謝しています。

また、9月は「敬老月間」ともに「障害者雇用支援月間」でもあります。法人としては9月を総合的な福祉月間として、障害者・高齢者・子どもへのさらなるサ、ビス向上への取り組みに力を入れて行きたいと思っています。

先月参加したセミナーで、職場環境の整備、業務の明確化と役割分担、情報共有の工夫等を基本に、働く人のモチベーションを高め、楽しく働きやすい職場をつくることで、現場のサ、ビスを向上させる方法を学びました。今、当法人にとって大切な内容だ、たと思っています。さらに社会福祉法人の経営に、とて指標となる、理念、がいかに大切かを思い知らされました。現在、小林理事の基で、課長を中心とした職員グループが、法人の「中長期計画(案)」の策定

を迎えられましたことを大変うれしく思います。これからも健康を第一にして、いつまでも元気で過ごして下さい。

さて、9月は「敬老月間」にあたります。敬老の日を迎えられた皆さま、おめでとうござい

ます。皆さまが健やかにこの日

<理念> 一人一人の幸せを基本とし、質の高い福祉サービスをめざす

<方針> 地域社会に貢献できる福祉

共に育ち、共に働き、共に楽しみ、共に生きる

笑顔のある地域社会づくり



▲安棟理事長



▲みのり作業所

法人合併により障害事業部に加わった宮浦にある事業所で障害のある方が通って、仕事をしています



▲ドッグセラピー 笑顔が溢れました！



▲野菜の皮むき作業 真剣に取り組んでいます

ふれあいまつり

8月23日（金）に、ふれあい祭りを開催しました！
今年は、途中夕立が降り出してお天気があまり良くありませんでしたが、
たくさんのお客様にご来場いただき、大盛況でした。
利用者の皆さんも、楽しそうに買い物や屋台のお手伝いをしていました。
地域の皆さんとの大事なふれあいの場として、今後も続けていきたいと思います！



お父さんたちの利きビール大会！



理事長の開会挨拶



店番もみんながんばりました



お客さん、たくさん！！



一生懸命練習した鳴子を皆さんに見てもらいました！



やきそば屋台の職員さん、腕の見せ所ですね！

今年は、三原きぼう作業所とぴーすの利用者さんが工作した人形などの自主製品を販売しました。子供たちに大好評でした。

■保育事業

●プール・どろんこらんど



大人気の
ウォータースライダー

●白滝園との交流

こども園の年長児が、

毎年 大切にしている夏
ならではあそび し か
りと水・泥・砂等に触れな
がら プ ルやどろんこら
んどを楽しみました 参観
の日を設け 保護者の方
にも どろんこらんどを体験
して頂き 子どもたちと一
緒に楽しみました

白滝園へ行き、交流会を
行いました 歌や踊りを
発表したり ふれあいを
楽しみました かわいい
ね ありがとうね 元
気がでたよ などとたく
さん 声をかけて頂き
子どもたちも喜んでいま
した 楽しいひとときで
した



■介護事業

●調理実習

「どんな風に切ろうか？」
「皮はどれくらい剥く？」
ある日のデイサ ビスで
の会話です トマト、カ
ボチ ナスキ ウリ
どれもご利用者がデイの
畑で育てた野菜です そ
の野菜を使って昼食にカ
レ を作りました
苗の植え付けから一緒
に育てました 毎日の水
やりは近所のボランテ
アの方も手伝って下さ
いました 愛情をい ぱ
いに注がれ たくさんの野
菜が採れました



ご自身で食事を作る
機会が減っている方がほ
とんどですが 昔を思い
出しながら スム ズに
作業を進められました
「家では何もせんのに
ここで料理をしとる
と知れたら 奥さんに何
言われるか分らんわ 頼
むけ言わんと てくれ
と 周囲の笑いを誘う男
性もいました 男女関係
なく参加して頂き にぎ
やかに完成したカレー
は 夏野菜と皆さんの愛情の
おかげで優しい甘さに仕
上がり 一段と美味しく
感じました
このように 毎日のレ
クを月に一回程度 調理
実習や職員もしくは ボ
ランテ アの方を招いて
の出し物大会に変更して
非日常を感じて頂ける場
を設けています
普段と違う雰囲気をも
わ て頂く事で 日常で
は見られない表情や 隠
れた能力を発見出来る機
会にな ており その後
の活動に活かしていける
様に取り組んでいます

■発達支援事業

●かき氷

大好きなかき氷 シカ
シカと歌いながら削り
ます 機械を上から押さ
え 削る力 その上で回す力
が必要で左右の手が違
う動きをします 力の入
れ方にもコツがあり子
ども達も難しさを感
じます 頑張っ
て取り組んでいました
だ 削った氷が溜ま
ていく様子を首を横に
しながら見ていま
した シロップは4種
類から選びます どれ
にしようかな？ これ！
いつも決ま てる子
気分によ て変わる子
とそれぞれです 何
を食べたの？と聞くと
べ え と舌を見せ 冷
たくて美味しくて楽し
い時間をお 教 えて
くれました



▲それ！うわびっくり♪



▲楽しく作って
美味しく食べたよ

●水遊び・スイカ割り
今年は梅雨明けが遅く
7月は曇りの日が続きま
した それでも子ども達の元



▲頑張って割ったスイカを
みんなで食べると楽しいね

いただきもののスイカで
スイカ割をしました そ
こ！ いけ！ の声に え
い！ 棒を振り下ろし見
事成功！何回も叩いて
スイカの感触を楽し
みました 割れたスイ
カはプルの脇で美味
しくいただきました



▲ 管理職研修

今年度から新たに管理職になった職員へ
3日間の研修を行いました



▲ 中長期計画策定委員会

課長を中心に、中長期計画の策定に取り組んでいます

★ご寄付・ご寄贈

・武田様 ・日証興産株式会社様 (順不同)

ご利用者様、ご家族様からのご支援については、掲載を控えさせていただいております。

皆様の温かいご支援に深く感謝申し上げます。

社会福祉法人 三原のぞみの会

「一人一人の幸せを基本とし、質の高い福祉サービスをめざす」

〒723-0046 三原市明神3丁目16-20

TEL : 0848-38-1875 FAX : 0848-38-1876

ホームページ : <http://www.mihara-nozomi.jp/>

■保育事業部

- ・紅梅認定こども園 ☎ 0848-62-7039
- ・児童発達支援事業所こうばい ☎ 0848-36-5578

■第一障害事業部

- ・三原きぼう作業所 ☎ 0848-63-4563
- ・きぼうホーム
- ・きぼう相談支援事業所
- ・きぼう短期入所事業所
- ・障害者支援施設 泉の里 ☎ 0848-66-3456
- ・泉の里短期入所事業所

■第二障害事業部

- ・チューリップ ☎ 0848-64-7407
- ・障害福祉サービス事業所ぴーす ☎ 0848-38-1866
- ・みのり作業所 ☎ 0848-67-7355

■在宅介護事業部

- (きぼう介護センター) ☎ 0848-36-6145
- ・デイサービスきぼう
- ・きぼう訪問介護事業所
- ・きぼう居宅介護支援事業所
- ・三原きぼう作業所福祉用具貸与・販売事業所

■施設介護事業部 ☎ 0848-66-3214

- ・盲養護老人ホーム白滝園
- ・特別養護老人ホーム白滝園
- ・短期入所生活介護事業所白滝園
- ・訪問介護事業所白滝園
- ・デイサービスセンター白滝園 ☎ 0848-66-0579

■発達支援事業部 ☎ 0848-29-7800

- ・こども発達支援センターのぞみ
- ・のぞみ相談支援事業所
- ・のぞみ日中一時支援事業所